

# 財政状況等一覧表（平成17年度）

団体名 上天草市

## 1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）（百万円）

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	17,652	17,022	630	580	24,053		基金繰入532
診療所特会	64	59	5	5		15	
斎場特会	15	9	6	6		2	基金繰入 3
天草回廊メモリアルホール特会	56	47	9	9			
普通会計	17,771	17,120	651	593	24,053		基金繰入535

## 2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの）（百万円）

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
上水道事業会計	818	807	11	-	3,132	113	法適用企業
病院事業会計	2,952	3,042	90	335	2,883	290	法適用企業
簡易水道特会	(歳入) 127	(歳出) 119	(形式収支) 10	(実質収支) 10	786	74	
下水道特会	(歳入) 486	(歳出) 556	(形式収支) 3	(実質収支) 3	3,281	202	
物揚場特会	(歳入) 16.8	(歳出) 16.7	(形式収支) 0.2	(実質収支) 0.2	138	15	
地域開発特会	(歳入) 34	(歳出) 34	(形式収支) 0	(実質収支) 0	50	34	
国民健康保険	(歳入) 4,382	(歳出) 4,484	(形式収支) 102	(実質収支) 102		313	基金繰入168
老人医療保健	(歳入) 5,855.63	(歳出) 5,855.54	(形式収支) 0.09	(実質収支) 0.09		423	
国保(直営診療)	(歳入) 62	(歳出) 67	(形式収支) 5	(実質収支) 5	76	9	
介護保険	(歳入) 2,841	(歳出) 2,719	(形式収支) 122	(実質収支) 122		404	基金繰入19

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。  
 2. 不良債務が～百万円となるときは、「～」と表記している。  
 3. 簡易水道事業特別会計の歳入には、繰越金が含まれていないため歳入 - 歳出が形式収支と一致しない。  
 4. 下水道事業特別会計の歳入には、繰越金、資本費平準化債が含まれていないため歳入 - 歳出が形式収支と一致しない。  
 5. 物揚場造成事業特別会計の歳入には、繰越金が含まれていないため歳入 - 歳出が形式収支と一致しない。

## 3 関係する一部事務組合等の財政状況（百万円，％）

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
天草広域連合	4,424	4,254	170	170	5,158	23.8	
上天草衛生施設組合	298	290	8	8	1,539	61	
熊本県市町村総合事務組合	14,833	12,624	2,209	2,209	10	2.0	
上天草・宇城水道事業団	776	752	24	-	5,135	-	

## 4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況（百万円）

	経常損益 (千円)	資本又は正味財産 (千円)	当該団体からの出資金 (千円)	当該団体からの補助金 (千円)	当該団体からの貸付金 (千円)	当該団体からの債務保証に係る債務残高	当該団体からの損失補償に係る債務残高	備考
(株)おおよの土地開発公社	15,147	38,814	36,000	-	-	-	-	
	56	18,392	15,000	-	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

## 5 財政指数

財政力指数	0.25	実質収支比率	5.8
実質公債費比率	18.4	経常収支比率	99.0

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。